

うつになつた真面目な「Sさん」

真面目なサラリーマンSさん

とある会社で営業をしているSさん。とても真面目で仕事熱心だったため、昨年の成績は社内でもトップでした。すると今年も上司に期待され、去年よりさらに頑張るようになりました。真面目さとやる気だけが取り柄のSさん

少々の苦勞は覚悟していましたが、自分でも気付かぬうちに、仕事のハードルを上げてしまったようです。結果、少しずつノルマが増え、朝早くから夜遅くまで仕事をするようになってきました。それでも弱音を吐かずに頑張ります。家族にも心配をかけたくないため、家でも平静を装いました。でも実は疲れが取れなくなり、何となく不安になり始めていたのです。

眠れないのは病気のサイン

無理をしているのは自分でも承知していました。しかし、ここで弱音だけは吐きたくありません。上司の期待に応えたい一心で、会社でも相談できずにいました。そのうえ、家のローンや子供の学資の心配も精神的な追い打ちをかけます。そうするうちに眠りが徐々に浅くなり、本格的にキツくなり始めました。気のせいでと自分に言い聞かせて頑張っていたはみるもの、会社に行くのも正

直おっくうになっています。同僚との会話も減り、仕事が終わったらすぐ家に帰るようになってきました。しかし家に帰っても、ボーっとすることが多く、家族との会話もなくなっています。夜、横になっても落ち着かず、寝付けないためお酒も増えたようです。

それでどうしたんですか？

Sさんの変わりようを心配した奥さんが思い切って「病院に一緒に行こう」と切り出しました。「まさか自分が」という思いで初めは乗り気でなかったSさん。しかし、どうしようもない不安感と落ち着かなさや、どうしても眠れないという困った問題があったので、とりあえず奥さんと一緒に「精神科」を受診する事にしました。

先生に何と言われたのですか？

先生に「うつ状態ですね」と言われました。病気とは無縁と思っていたSさん。ツライ気持ちで一杯でしたが、先生に「ツラかったでしょう、でもしっかりと治療をすればきちんと治りますよ」と言われ、ハッと我に返り、救われた気持ちになりました。誰にも相談できず不安だっただけに、今では「行って良かった」とむしろホッとしています。

その後はどうなったのですか？

今では、月一回の通院で元気に仕事をしています。薬は続けていますが、仕事も全く問題なくできるようになりました。担当医からは「いづれ薬もいらなくなり、元通り元気に働ける」と聞いています。思い切って治療をして良かったようです。

先生からのアドバイス

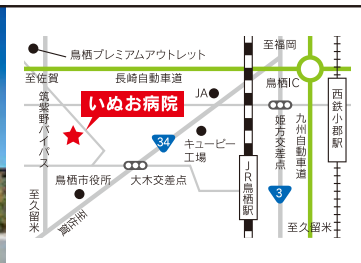
このSさんのように、「まさか自分だけはどうつにはならない」と思う方がほとんどだと思います。ところが、意外とうつは身近な病気なのです。「ただ眠れないだけ」「ただキツイだけ」と簡単に考えず、「いつもと調子が違う」と感じる時は、早いうちに病院で相談されることをオススメします。早期発見・早期治療が、きちんと治す決め手になります。



いぬお病院
犬尾 明文 先生

北里大学医学部卒業後、福岡大学病院精神科で研修。いくつかの民間病院における臨床経験を経て、平成28年いぬお病院院長に就任。

TEL.0942-82-7007
住/鳥栖市萱方町110 URL www.inuo.jp



精神科・心療内科
いぬお病院
☎0942-82-7007

JR鳥栖駅から車で5分。
高速鳥栖インターからも5分とアクセス良好です。
佐賀県鳥栖市萱方町110
診察/9:00~12:00(受付11:45まで)
14:00~17:00(受付16:45まで)
休診/日・祝日 初診の方でも予約はいりません

